

# 第50回

# 北海道教育美術展

## ご案内



(幼稚園の作品)

### 第49回 奨励賞受賞作品



(中学校2年生の作品)

**主催** 北海道造形教育連盟 北海道新聞社

**協賛**  株式会社 サクラクレパス

**後援** 北海道教育委員会

### 開催にあたって

全道各地の幼稚園・認定こども園・保育所、小学校、中学校の子どもたちの作品を集めた道内最大規模の絵画作品展「北海道教育美術展」は、今年で記念すべき50回目の開催となります。

この美術展が長く続けて来られましたのも、全道各地の園・学校において子どもたちの造形活動の指導にあたられている先生方の、長きに渡るご支援、ご協力のお陰と、改めて感謝申し上げます。

例年、本美術展には子どもたちが瑞々しい感性でとらえた驚きや感動の場面や、想像を豊かに膨らませた空想の世界などを描いた作品が数多く集まります。身近な人や友達に伝えたいという思いで、自分なりの「かたち」と「いろ」を工夫して表現した作品たち。その一枚一枚からは描きながら自然と出てくる子どもたちのつぶやきやお話が聞こえ、指導にあたられた先生方の熱い思いも伝わってきます。私たちは審査研修会や展覧会を通して、毎年、多くのことを学ばせていただいております。

今年度も友達同士、そして先生方と描くことを楽しみ、ひたむきに表現活動に取り組んだ子どもたちの素敵な作品に出合えるのが楽しみです。

この度、第50回展の応募要項が決まりましたのでご案内いたします。普段の教室での学習や造形活動でつくられた作品を、多数ご応募くださいますようお願い申し上げます。

北海道造形教育連盟 会長 東 尚典  
(札幌市立旭小学校長)

## 応募要項

### 1. 対象

道内の幼稚園・保育所・認定こども園、小学校・中学校に在籍する園児・児童・生徒

### 2. 規定

幼稚園や保育所、認定こども園での表現、小・中学校で図工・美術などの授業で生まれた作品であること  
※ただし、他のコンクールに出品した作品は応募できない

### 3. 作品の大きさ

**幼稚園・保育所・認定こども園・小学校 1～2年生**

- ・画用紙四つ切り大（393mm×545mm）の大きさ

※作品の大きさが、画用紙四つ切り大の大きさに満たない作品は、四つ切り大の画用紙に貼ること

**小学校 3～6年生・中学校**

- ・画用紙四つ切り大、または八つ切り大（272mm×393mm）の大きさ

※作品の大きさが、画用紙四つ切り大または、八つ切り大に満たない場合は、四つ切り大または、八つ切り大の画用紙に貼ること

**その他**

- ・積み重ねてもつぶれない、かさばらない作品であること
- ・展示したときに破れたり、接着されているものがはがれたりしないこと
- ・四つ切り大、または八つ切り大の画用紙のサイズからはみ出さないこと

### 4. 応募方法

上記の作品を学校（園・所）を窓口として応募する

- ・応募票は作品の裏、右下に貼付する  
次頁以降のものをコピーして使用。または、北海道造形教育連盟のホームページに掲載のデータを活用。
- ・応募一覧表に必要事項を記入する
- ・点数や氏名の確認のために、応募者名の一覧（形式自由）を同封する
- ・作品は学年ごとに重ね、一つにまとめて送付する

### 5. 応募と締切

**応募期間 令和6年11月11日（月）～12月2日（月）（12月2日必着）**

### 6. 送付先

〒062-0912 札幌市豊平区水車町3丁目1-22 札幌市立旭小学校内 北海道教育美術展係 宛

### 7. 審査

- ・奨励賞100点、入選300点程度を選出する
- ・審査は12月中旬、北海道造形教育連盟会員が行う

### 8. 入選発表

- ・入選者には、応募校宛に郵送でお知らせする

### 9. 展覧会

奨励賞作品・入選作品すべてを展示する

【場所】札幌市民ギャラリー（札幌市中央区南2条東6丁目）

【期間】令和7年1月8日（水）～10日（金）

### 10. 表彰式

【場所】札幌市民ギャラリー（札幌市中央区南2条東6丁目）

【期日】令和7年1月10日（金）

【対象】奨励賞を受賞した者

### 11. 作品返却

奨励賞作品・入選作品・選外作品は、すべて展覧会後の返却とする

- ・上記作品は1月末日まで札幌市立旭小学校に保管。各園・学校ごとに引き取りにくる
- ・発送での返却を希望する場合は、応募の際に着払い用の伝票を同封する

### 12. 問い合わせ先

札幌市立山の手小学校 十亀 健 TEL 011-621-0439 FAX 011-613-1957

～お知らせとお願い～

- ・お預かりした個人情報本事業の用途以外に使用しません。
- ・奨励賞作品の著作権は北海道造形教育連盟に帰属するものとします。
- ・奨励賞受賞者は、新聞紙上またはホームページで氏名が公開される場合があります。本人、保護者の方に承諾を得てご応募ください。  
※北海道造形教育連盟のホームページに「応募許諾」の文書例を掲載いたしますので、ご活用ください。
- ・展覧会会場に、奨励賞受賞者の「受賞しての感想」のパネル展示を行う予定です。入選発表後、Googleフォームにて、受賞者に感想を入力していただきたいと思っております（入力は任意です）。
- ・自校で使用されている作品票等は剥がさなくても構いません。ただし、作品が入賞した場合、展示をしますため、台紙に貼る際に裏側に折り込ませていただきます。
- ・応募票の名前に書き間違いがないようにご確認ください。

# 北海道教育美術展 応募一覧表

学 校 名	市 町 村	学校 幼稚園・保育所・認定こども園
住 所	〒	TEL ( ) ( ) - ( ) FAX ( ) ( ) - ( )
担 当 者		
作品返却の方法 (いずれかに○をつけてください)	直接引き取る ・ 発送を希望する ・ その他 ( ) (※着払い伝票を同封してください)	
学年別作品数		
幼稚園・保育所・認定こども園	小学校	中学校
年 少	1年 点	1年 点
	2年 点	
年 中	3年 点	2年 点
	4年 点	
年 長	5年 点	3年 点
	6年 点	

※出品作品数と応募一覧表の数の確認をお願いします。

北海道教育美術展 応募票		
園・所・ 学校名		
学 年	ふりがな	
	名 前	
題 名		

- ・ 応募票はコピーしてお使いください。
- ・ 氏名は楷書で、必ずふり仮名をつけてください。
- ・ この応募票の表記をもとに名簿や賞状を作成しますので、お間違のないようお願いします。  
※ PC等の環境により、旧字体等に対応できないことがあります。ご了承ください。  
※ 新聞紙面に掲載される場合は、原則として、常用漢字表や人名漢字表の新字体(略字)を用いて掲載いたします。
- ・ 作品裏側の右下に貼ってください。

題名も作者の大事な表現の一つです。審査の参考となりますので、作者が考えた題名をお書きください。

## 造形教育で求めるもの

北海道造形教育連盟が主催する教育美術展は、授業の中で生まれた作品をとおして園児・児童・生徒のそれぞれのよさを見取っていきます。それぞれの発達段階にあった支援・指導の下、思いにあふれ、表現の工夫を楽しみながら生まれた作品を審査します。

### ～審査のポイント～

審査にあたっては、作品の中から子どもたちと指導者の心のつながりが見えることを大切にし、さらに文部科学省の学習指導要領と幼稚園教育要領を基に、以下のような子どもの発達段階に応じた審査のポイントを設けています。

#### ○幼稚園・保育所・認定こども園

- 子どもが描く伸びやかな線を大切にする。
- 子どもの思いで表されたその子なりの表現を読み取っていく。

#### ○小学校 1・2年

- 「ここが描きたい。これが好き。」など、対象への思い入れを大切にする。
- 低学年ならではのイメージの広がりを楽しんでいることを読み取っていく。

#### ○小学校 3・4年

- アイデアを膨らませながらひらめくことの楽しさ、新たな表現への挑戦などを大切にする。
- 画面全体の表現について見通しをもちながら表す意識も向上していることを読み取っていく。

#### ○小学校 5・6年

- 思いを表すために表し方を試しながら自分なりの工夫を見付けることを大切にする。
- 主題を表すために自分のイメージを大切にしながら表現していることを読み取っていく。

#### ○中学校

- 主題を追究し、自分のもてる知識や技能を十分に活用、発揮しながら表現することを大切にする。
- 表現の密度だけでなく、追究の過程を読み取っていく。

※既製の写真や作品を写しただけの表現は、著作権の観点から児童生徒の作品として出品することはできない。

※部活動・クラブ活動等の作品を出品することはできない。